

2007年1月発行

第2号

留萌ダム水源地域 ビジョン検討会だより

「第2回留萌ダム水源地域ビジョン検討会」開催しました。

平成18年12月20日（水）18時より、留萌市中央公民館で「第2回留萌ダム水源地域ビジョン検討会」が開催されました。

はじめに、全体会議形式で前回の内容の確認や質問への回答、留萌ダム周辺環境整備計画（案）について説明を行いました。そして、後半は検討委員が3つの班に分かれて意見交換を行いました。

検討会には14名の検討委員と関係行政機関が参加し、師走の寒さを吹き飛ばすほどの熱気に包まれながら、20時50分に終了しました。

◆第2回検討会プログラム◆

1. 開 会
2. 第1回検討会について
 - (1) 検討会の振り返り
 - (2) 検討会で出された質問への回答
3. 留萌ダム周辺環境整備について
4. 意見交換（班会議）

意見交換のテーマ

留萌ダム及びその周辺を地域の資源として

- ・「こんなふうに使っていきたい」という具体的なアイデア
- ・「ダム周辺環境整備」の具体的なアイデア

5. 質問事項の確認
6. 閉 会



▲全体会議の様子



▲留萌ダム周辺の生物情報やチバベリの空撮写真を会場に貼り出しました。

留萌ダム水源地域ビジョン検討会の目的と構成

●目的

「留萌ダム水源地域ビジョン」とは、留萌ダムが建設される水源地域（チバベリ川）及び流域（留萌川）の自治体である「留萌市」、そこで生活する「留萌市民」が留萌ダムを建設・管理する「留萌開発建設部」と共同で策定する水源地域活性化のための行動計画です。

留萌ダム水源地域ビジョン検討会では、ダム周辺の森林や道路を管理する「留萌南部森林管理署」、「留萌支庁」と連携し、水源地域活性化のための行動計画について議論していく予定です。

●構成

- ・検討会委員27名（一般公募による留萌市民）
- ・留萌開発建設部（ダム事業者、河川管理者）
- ・留萌市役所（水源地および流域自治体）
- ・留萌南部森林管理署（国有林管理者）
- ・留萌支庁（道道留萌北竜線管理者）

班会議の中で出た主な意見

ダム周辺地域でしたいこと、できること

- ・以下のような案が出されました。
- 水辺をつなぐサイクリングロード、展望台、クライミングウォール、自然を活かした遊歩道、広場、浮き桟橋等



▲いろいろな年代の委員が参加しています。

今後の検討会で目指すこと、考えること

- 人が関わる・訪れる魅力のあるものに！
 - ・学校の授業で利用したり、家族で定期的に訪れたいくなる魅力ある空間に。
 - ・市民がかかわるスペースが設けられるとよい。
- 水辺・自然環境を生かしたものに！
 - ・安らぎを与える水辺や周辺の自然環境を活かしたもの・景観を楽しめるものとなるとうい。
- 利益を生むものも必要！
 - ・ビジネスにつながるようなアイデアを出していかなければならない。
- 維持管理にお金がかからないように！
 - ・維持管理に配慮して手間のかからない設備になるような工夫が必要である。



▲活発に意見交換が行われました。

その他

- ・留萌ダムに関する市民理解がまだまだ浅いので、積極的にわかりやすい情報を提供して欲しい。
- ・理解が得られれば市民の協力も得やすいものになると思われる。
- ・ダムサイト周辺は高規格道路の中継地点となるため、近隣町村との連携を図るべきである。
- ・魚類の放流・養殖についての賛否意見
- ・自然が移り変わる景観を楽しむことが重要である。



▲最後に班会議の結果を発表しました。

今後の予定

第3回留萌ダム水源地域ビジョン検討会は、2月下旬～3月上旬に開催予定です。

今後は、留萌ダム周辺での活動や取り組みについて、より具体的なプランとして考えていきたいと思えます。

■留萌ダム水源地域ビジョンに関するお問合せ

国土交通省北海道開発局留萌開発建設部 留萌ダム建設事業所
留萌ダム水源地域ビジョン事務局（担当：環境係）
〒077-0037 北海道留萌市沖見町3丁目91番
電話：0164-42-5831 Fax：0164-42-0195